

第 67 回西日本生理学会

日 時：平成 28 年 10 月 7 日（金），8 日（土）
場 所：国民宿舎レインボー桜島
当番幹事：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科統合分子生理学 桑木共之
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経筋生理学 亀山正樹
参加者：80 名
演題数：34 題

第 67 回西日本生理学会は鹿児島市桜島横山町の国民宿舎レインボー桜島において平成 28 年 10 月 7 日の 11 時 15 分より翌 8 日の 12 時 20 分までの 2 日間にわたって開催された。一般演題 25 題に加え、奨励賞審査対象演題 6 題と学部学生演題 3 題の計 34 題の演題が寄せられ、盛会のうちにおこなわれた。

37 歳以下の若手研究者を対象とした「日本生理学会九州奨励賞」には木本浩貴氏（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科分子生理学）の「歯牙骨格形成異常を合併する家族性心房性不整脈に同定されたコネキシン 45 遺伝子変異とその機能異常」と山下哲氏（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科統合分子生理学分野）の「ファイバーフォトメトリー法を用いた急性ストレス負荷による循環応答時におけるオレキシン神経活動の測定」が選ばれた。このほかの演題もいずれも優れたものであり、今後の研究の発展を期待したい。

1 日目の学会終了後には懇親会が開かれ、農畜産水産県鹿児島の特産品を肴に芋焼酎の杯を傾けながら楽しい時を過ごすことができた。

評議員会および総会では、次回の当番校福岡大学より学会案内があった。

西日本生理学会は小規模の地方会であるが、それだけに、特に若い研究者にとって、幅広い分野の研究者と親しく交流できる貴重な機会といえる。幸い桜島は静かだったが、会場はその分熱気を帯びていたように思う。お集まりいただいた先生・学生諸氏にこの場を借りて深く感謝の意を表したい。（桑木 記）

地方会抄録はウェブページ <http://physiology.jp/nisseishi/> に掲載させていただくことになりました。（Pt 2） p. 25～p. 35 をご覧ください。